

# 信州直売所学校

2015  
7月開校

直売所の  
人材育成  
いま求められる  
待ったなし!

## 開講の趣旨

中山間地の農業・農村の持続的な発展にとって直売所は大きな役割を担っています。しかし、競争の激化や高齢化などにより運営上の様々な困難を抱えている所も少なくありません。こうした状況を打開するために、長野県と産直新聞社は共同して、栽培技術の高度化・付加価値農業の推進による差別化を軸に、直売所・地域おこしの全般にわたる連続講義を開講し、次世代の直売所リーダーの育成を目指します。

別立て講座として、

- GH 評価制度など GAP 審査委員  
(長野県専門技術員を講師にした実地研修。秋に1日かかり。2回実施)
- 野菜ソムリエ 特別講習会
- 食農共創プロデューサー段位検定  
(初段段位の認定機関に産直新聞社が登録)
- 農業管理指導士  
(県主催。2月に試験)
- POP・ラベル・パッケージの販促効果と実践方法

を予定しています。事前の参加申し込みが必要です。

## 信州直売所学校 会場

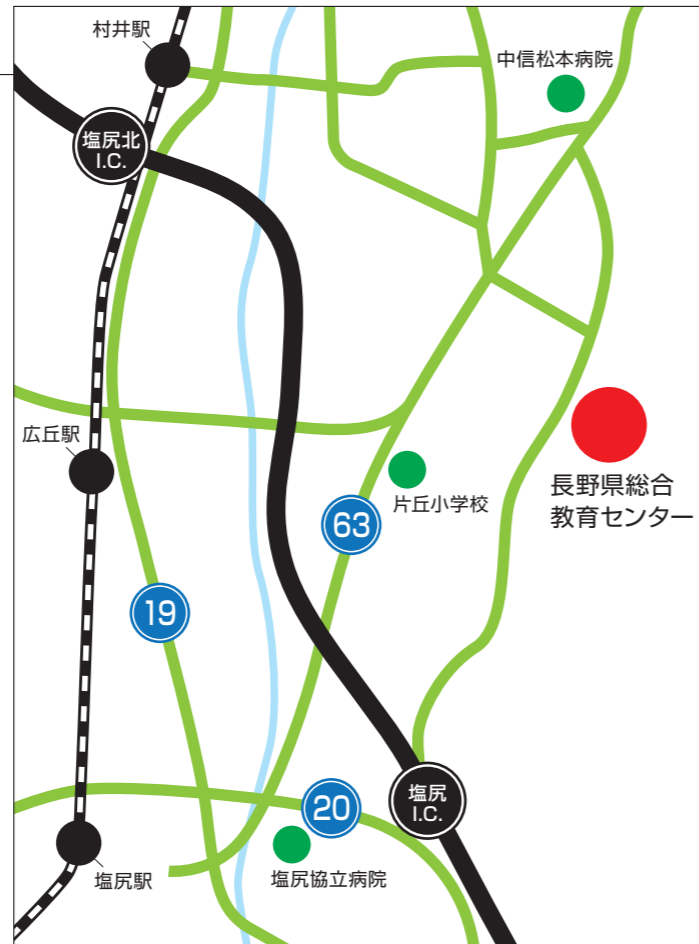
### 長野県総合教育センター

〒399-0711  
長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4  
TEL:0263-53-8800

JR(中央線)  
塩尻駅より…約10km  
広丘駅より…約6km  
村井駅より…約7km

高速道路(長野自動車道)  
塩尻ICより…約6km  
塩尻北ICより…約7km

※総合教育センターまでの  
公共交通機関はありません。  
※タクシー利用の場合は、  
JR塩尻駅から約20分、  
広丘駅から約10分です。



お問い合わせ・申し込み先  
**(株)産直新聞社**

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 497-634  
TEL:0265-82-1260 FAX:0265-82-1261  
E-mail: info@j-sanchoku.net

主催: (株)産直新聞社・長野県農政部農業技術課

# 信州直売所学校カリキュラム

1 時間目 10:30～ 2 時間目 13:00～ 3 時間目 15:15～  
お昼休み 12:00 から1 時間

## 7月22日 水 この日のテーマ：オリエンテーション 研修の概要と自己紹介

- ①直売所・加工所と6次産業化 …… (株)産直新聞社代表 毛賀澤 明宏
- ②「環境にやさしい農業」実践直売所育成事業の現状と課題  
……………産直新聞社スタッフ  
……………14年度モデル直売所
- ③受講生の自己紹介と各自の課題紹介 ……受講生参加のワークショップ

## 8月19日 水 この日のテーマ：農薬とその管理について

- ④農薬とは何か？ その使用・管理方法 ……長野県農政部農業技術課環境農業係技師 原 祐太
- ⑤実践事例に学ぶ：防除日誌の管理と見分け方

直売所が中心になり出荷者の防除日誌の作成と提出を普及し、その点検・管理を進めるために、どこから手をつけるか？ 先進的な直売所の担当者を招き具体的なアイデアと工夫を学びます。

- ……………道の駅北信州やまのうち 湯本 富佐司
- ……………道の駅雷電くるみの里 荻原 忠雄
- ……………米沢地場産物直売所協議会会長 土橋 二郎

## 8月26日 水 この日のテーマ：「土づくり」から始めるこだわり農業

- ⑥農産物の成長と土壌・栄養成分 ……長野県農政部専技 山田 和義  
堆肥(肥料)の生産と販売～肥料取締法の解説～  
……………長野県農政部農業技術課環境農業係主査 水谷 浩史
- ⑦土づくりと減農薬・減化学肥料の特別栽培

「土づくり」は環境保全型農業・美味しい作物づくりの原点。全国3000カ所の農地の土づくりに関わった伊藤さん、40町歩の水田で有機栽培・特別栽培を進める荻原さんから学びます。

- ……………NPO 土と人の健康づくり隊理事長・スーパーツール元常務 伊藤 勝彦
- ……………減農薬・減化学肥料コメ農家・信州ファーム荻原 荻原 昌真

## 9月2日 水 この日のテーマ：「GAP」とは何か？ 導入の意義と方法

- ⑧直売所からのGAP普及と農家・圃場巡回のポイント  
……………長野県農政部農業技術課環境農業係担当係長 山城 正利
- ⑨直売所GAPの先進導入事例紹介

都合5回のGAP関連学習会と圃場巡回を実施するあさつゆ。農家への個別訪問を重ね、点検・改善ポイントを明確化したアルプス市場。山形県のGAP先進直売所産直アグリから学びます。

- ……………あさつゆ 伊藤 良夫、アルプス市場 犬飼 浩一、産直アグリ(山形県) 澤川 宏一

## 10月14日 水 この日のテーマ：環境保全型農業 その制度と取組む意義

- ⑩エコファーマー・特別栽培・有機栽培の制度のポイントと申請方法  
……………長野県農政部農業技術課環境農業係主査 水谷 浩史
- ⑪消費者の動向とこだわり農産物の商品価値

福島県でこだわり農家と旅館を結ぶ横田さん。飯田市で有機栽培・特別栽培の農産物中心の直売事業をする塩沢さん。給食への良い素材を求める関さんにこだわり農産物の訴求力を聞きます。

- ……………NPO 素材広場 横田 純子、「生活菜園」(株)テスク 塩沢 忠文、(株)ミールケア 関 幸博

## 11月4日 水 この日のテーマ：農作業の安全性向上に向けた知識と実践

- ⑫農作業における安全管理のポイント ……長野県 担当職員
- ⑬実践、農作業安全指導 ……関東甲信クボタ 中部事務所

刈払機や管理機、トラクターなどを使用した農作業は、実は、事故が多発する危険なもの。専門家から安全対策のポイントを学び、実技指導ができるようになることを目指します。

## 12月16日 水 この日のテーマ：直売所運営上の現在のポイント3点

- ⑭直売所の運営と店舗管理、商品管理  
直売所の経理分析の視点から店舗管理・商品管理のノウハウを学びます。  
……………小さな流通研究所・全国直売所甲子園審査委員長 鎌田 定宗
- ⑮議論を活性化させるためのリーダーの心得とテクニック  
直売所や地域おこしの会議で、いかに皆の積極的参加を促すか？ 専門家から学びます。  
……………ワークショップデザイナー 山本 真

- ⑯直売所を拠点とした加工・業務用野菜の契約栽培  
契約栽培はこれからの直売事業のポイント。環境保全型農業のメリットも活かします。  
……………東京農工大学大学院教授 野見山 敏夫

## 1月13日 水 この日のテーマ：環境保全のこだわり農産物を活かす加工方法

- ⑰食品衛生管理と食品表示 ……長野県 担当職員
- ⑱加工のアイデアと実践 ……道の駅いまい恵みの里 駅長 犬飼 公紀  
試作品開発と量産を両立させた加工所を、直売所に併設し運用する取組みを紹介します。
- ⑲特産加工品の評価と改善計画づくり ……(株)産直新聞社代表 毛賀澤 明宏  
各直売所で販売されている加工品の改善はいかに進めるか？ 実践計画づくりをします。

## 1月27日 水 この日のテーマ：こだわり農産物の新しい加工商品を試作する

- ⑳地域資源を活用した新商品開発(実習) ……山際食彩工房 山際 博美  
福島県を拠点に全国で手作り加工品づくりを指導する山際さんを招いて、「エコファーマー」認証・「環境にやさしい農産物」認証の素材を使った新商品の試作に実際にチャレンジします。

## 2月10日 水 この日のテーマ：直売所の未来のカギを握る新しい農業の形

- ㉑交流型体験農業の実施状況 ……産直新聞社スタッフ
- ㉒地域で進める交流型体験農業の意義  
高齢化・担い手不足・遊休農地の増加などの解決にむけ、交流型体験農業はカギを握ります。そのポイントはどこにあるか？ 環境保全型農業のメリットをいかに生かすか？ 専門家から学びます。  
……………都市農山漁村交流活性化機構 吉岡 靖

直売所 20カ所 30人までは、全期日出席の約束で無料になります。それ以外は、1期日1人500円の資料代が必要になります。事前の参加申し込みが必要です。※参加人数に限りがございますので、お申し込みはお早めに。